

## テーマ別研修事例

コード番号	研修分野	専門領域	研修方式	C型の場合の研修期間
	設計・開発	パワーエレクトロニクス	S型またはC型	4週間
研修のねらい及び到達目標	近年の工場電気設備や産業機器で用いられる高性能な電動機制御技術の理論と設計の実際を習得し、電気分野における職業訓練教材への展開を検討する。			
研修対象者または前提知識	最新のインバータ駆動電動機の高性能制御に関心があり、電気回路、電子回路、電気機器学、制御工学、パワーエレクトロニクスの基礎知識を有し、マイコン制御とC言語のプログラミング経験を有していること。			
事例番号	テーマ名及び研修の内容並びに使用機器等			担当教員
No. 1	テーマ： 電動機の高性能制御技術 内 容： 1 最新電動機制御技術の理論と設計 2 各種電動機の高性能制御実験 3 実験結果のまとめと考察 4 職業訓練教材への展開  使用機器等： 各種電動機、負荷試験装置、トルクメータ、インバータ、デジタル制御装置、パソコン、解析用ソフトウェア等			山本 修 (エネルギー変換ユニット)  平原 英明 (エネルギー変換ユニット)

コード番号	研修分野	専門領域	研修方式	C型の場合の研修期間
			S型	
研修のねらい及び到達目標	職業能力開発施設の特別な配慮が必要な訓練生（以下「訓練生」という）への対応及び支援を実践し、課題等の提言や全国の職業能力開発施設への普及活動を先導することのできる指導員を育成する。 (目標) ① 広域センターにおける職業評価・職業訓練・就労支援の流れ及び考え方を説明できる。 ② 精神障害者・発達障害者の特性の把握の方法と、対処法の考え方及び活用方法を説明できる。 ③ 訓練生の状況把握のポイントを説明できる。 ④ 訓練生への指導のポイント、配慮事項及び訓練生の状況に合わせた訓練の実施方法を説明できる。 ⑤ 訓練生への社会生活指導及び就労支援のポイントを説明できる。			
研修対象者または前提知識	離職者訓練や学卒者訓練等で配慮を必要とする訓練生への対応及び支援方法を必要としている者 障害者への職業訓練の担当を行っている者又は担当しようとしている者			
事例番号	テーマ名及び研修の内容並びに使用機器等			担当教員
No. 1	テーマ： 特別な配慮が必要な訓練生への対応研修 内 容： 1 特別な配慮が必要な訓練生への職業訓練について（講義） 2 特性の把握と対応法について（OJT） 3 特性に応じた支援の方法、現場における課題の整理 4 特性に応じた訓練指導について（OJT） 5 社会生活指導の実施方法について 6 就職支援の実施方法について  使用機器等：			広域センター導入訓練・技法普及課及び本訓練実施訓練科職員